



## 第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案

日時 令和2年7月14日(火) 5校時

学級 6年2組 35名 体育館

授業者 鈴木 明子

### 1 研究主題

持続可能な社会を担う児童の課題解決力の育成  
～地域の人、自然、社会とのつながりを通して～

### 2 目指す児童像

(1) 日野第八小学校

「人・自然・社会とのつながりの中で自ら課題を見付け解決できる子」

(2) 高学年分科会

「人・自然・社会とのつながりの中で自ら課題を見付け解決できる子」

### 3 単元名 「よりよい未来を目指して」(全23時間)

### 4 単元の目標

- ・世界中で起きている問題(紛争・難民・貧困など)に関心をもち、それらを調べたり、その問題の解決につながることを自分なりに行動したりすることを通して、世界には様々な問題があり、それらを解決するために大切なことは何かを理解し、持続可能な視点からよりよい未来について考えるとともに、自らの生活や生き方に生かすことができるようにする。

## 5 単元におけるE S Dの視点

| 持続可能な社会づくりの構成概念                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | E S Dの視点に立った学習指導で重視する能力・態度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>I 多様性</b><br/>世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方をしていることを理解している。</p> <p><b>II 相互性</b><br/>世界の問題は様々なことが関わり合って起きていることを理解すること</p> <p><b>IV 公平性</b><br/>世界の問題を解決するためには、基本的な人権の保障など、地域や世代を越えて、公平・公正・平等であることが大切であることを理解すること</p> <p><b>V 連携性</b><br/>世界の問題を解決するために様々な人々が協力・連携して取り組んでいることを知り、自身でも社会や地域の一員として協力・連携して行動していこうとする思いを抱くこと</p> | <p><b>1 批判的に考える力</b><br/>世界の問題の影響・原因・対策等について調べ、様々な情報を整理・分析して、問題の本質について理解し、その対策について思慮深く考えることができる力</p> <p><b>3 多面的・総合的に考える力</b><br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人の立場から世界の問題をしてみることで、いろいろな面があることを理解する力</li> <li>・世界の問題の原因等のつながりを見付けることを通して課題の全体像を総合的に捉える力</li> </ul> </p> <p><b>4 コミュニケーションを行う力</b><br/>グループの中で世界の問題についての自分の考えや思いを伝え、友達の考えも尊重し、積極的にコミュニケーションをとりながら、その解決方法をまとめることができる力</p> <p><b>7 進んで参加する態度</b><br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球に住む一人としての責任を自覚し、世界の問題を解決するために、その方法を考えようとする態度</li> <li>・グループの中で自分の役割を理解して主体的に話し合いに参加する態度</li> </ul> </p> |

## 6 評価規準

| 学習過程   | 評価規準                                                                                                 |                                                                                                                                                |                                                                                       |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|        | 知識、技能【知】                                                                                             | 思考力、判断力、表現力【思】                                                                                                                                 | 主体的に学習に取り組む態度【学】                                                                      |
| 課題設定   | ア 世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方をしていることを理解している。<br>(多様性)                                                      | ア 世界の問題に関心をもち、自分で課題を設定している。<br>イ 学習の見通しをもちながら自分なりに学習計画を立てている。<br>(計画を立てる力)                                                                     | ア 自分で課題を設定し、探究活動に進んで取り組もうとしている。<br>(進んで参加する態度)<br>イ 世界の問題を解決するために自分にできることを見付けようとしている。 |
| 情報収集   | イ 世界で起きている問題について、手段を選択しながら、情報を収集している。                                                                | ウ 自分で調べたことと関連させながら話を聞き、国際機関ではどんな取組をしているか理解している。                                                                                                | ウ 進んで調査活動に取り組んでいる。<br>(進んで参加する態度)                                                     |
| 整理・分析  | ウ 世界の中で起きている紛争・難民・貧困などの問題が関わり合っていることを理解している。(相互性)<br>エ 世界の問題を解決するために様々な機関が取り組んでいることを理解している。<br>(連携性) | エ 思考ツール「ステップチャート」を活用して、世界の問題を整理し、共通点や関係性を捉えている。<br>(多面的、総合的に考える力)<br>オ 思考ツール「未来へのタイムライン」を活用して、実現性や効果などを考慮し、自分たちでできることを考えている。<br>(多面的、総合的に考える力) | エ 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働して学び合っている。<br>(コミュニケーションを行う力)                                 |
| まとめ・表現 | オ 世界の問題が関わり合っていることの理解は、様々な問題の現状と原因について探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。                                   | カ 世界の問題について、要点をまとめて、分かりやすく表現している。                                                                                                              | オ 友達の意見を取り入れながら、自分の考えをまとめている。(コミュニケーションを行う力)                                          |
| 行動・検証  |                                                                                                      | キ 自分たちの行動を効果や達成状況などから検証している。<br>(批判的に考える力)                                                                                                     | カ 自分の課題を解決するために、進んで行動している。(進んで参加する態度)                                                 |

## 7 単元について

### (1) 単元観

本単元では、SDGsの1、2、3、4、5、11の目標と関連させて、よりよい未来という側面から持続可能な社会の創造を目指す資質・能力の育成を目指していく。単元の導入では、児童が今まで知らなかった世界のさまざまな深刻な問題を、いろいろな手法を用いて、共通体験として提示する。そして、それらの問題を解決するために行動していくという単元を貫く大きな学習課題を設定できるようにする。

単元を2部構成として、世界の問題を解決するための行動をしていくためには、まずはそれらの問題の原因や背景などについて調べ学習を行う。児童が世界のさまざまな問題について想起し、学級での話し合いを通して自分の課題を設定して調べ学習を進めていく。そして調べたことをクラスの中で発表するという活動を行う。そして単元の後半部分（第2次）では、自分たちで調べ学習をして得た知識をもとに、世界の問題を解決するために、自分にできることはないか考えさせ、実際に行動し、その行動について評価・検証をしていくという流れで学習活動を進めていく。自分たちにできることを考えていくために、国際機関の方々にゲストティーチャーとして来ていただき、実際にどのような支援を行っているのかについてお話をさせていただく時間も設定する。また、自分たちでできることを考えていく際には、一人の力では難しいことも予想されるので、学級やグループでの話し合いを通して考えていくようにする。さらに、自身で考えたことが実現可能なのか、ということも行動計画を考えるときに視点にするように助言をしていく。

単元の最後には、それまでの学習のまとめとして、自分たちの行動の評価・検証を行い、さらに、持続可能な社会の担い手としての自身の生き方を考えていけるようにする。

### (2) 教材観

世界には貧困や難民など様々な問題が存在する。それらの問題を児童は多少耳にしたことはあると思われるが、その原因や背景などについてはあまり考えたことがない児童が多いと予想される。つまり世界中で起きている様々な問題は、遠い存在であり、決して身近なものではないといえる。それらの問題について改めて考え、調べたり、行動したりすることは、「持続可能な社会を担う児童の育成」という視点で考えると小学校最終学年でそれらを扱うことは価値のあることであり、必要なことであると考えた。

学習を進める中で、この問題を児童が「自分事」として捉え、調べ、考え、行動していくことが大切なので、自分と同じような年齢の子供たちの生活と比較するところから学習をスタートする。学校に行きたくても行けない子供たちの問題には、貧困や経済格差など様々な原因が存在する。児童は調べ学習を進める中で、様々な問題が実は複雑に関係していることにも気付くはずである。それは持続可能な社会づくりの構成概念「相互性」を学んでいくことといえる。また、学習を通して、「公平性」や「連携性」という概念に触れ、よりよい未来（持続可能な社会）をつくっていくためには、それらが欠かせないということにも気付かせていきたい。

学習の後半には自分でできることを考え行動していく。世界の問題に対して、児童ができることは限られてくるが、一人一人の考え方や行動を変えていくことが、世界の問題の解決にもつながっていくという思いをもたせ、よりよい未来（持続可能な社会をつくる）をつくるという視点で、これからの自己の生き方を考えてほしいと思っている。

## 8 SDG s との関連

### 〔関連目標①〕 【貧困をなくそう】

- ・世界の問題の一つとして貧困の問題の原因や背景を調べ、それをなくすためにはどんなことが必要か考えることはターゲット 1.1、1.2 につながっている。

### 〔関連目標②〕 【飢餓をゼロに】

- ・世界には飢餓の問題が存在し、それらの原因や背景を調べ、それをなくすためにどんなことが必要か考えることはターゲット 2.1 につながっている。

### 〔関連目標③〕 【すべての人に健康と福祉を】

- ・世界の中で貧困が原因で健康的な生活ができない人々がいるということを知り、そのためにどんなことが必要か考えることはターゲット 3.2 につながっている。

### 〔関連目標④〕 【質の高い教育をみんなに】

- ・学校に行きたくても行けない子供たちがいることを知り、その問題の原因や背景を調べ、解決するためにどんなことが必要か考えることはターゲット 4.1 につながっている。

### 〔関連目標⑤〕 【ジェンダー平等を実現しよう】

- ・世界の中には性差による差別が存在し、それらについて調べ、解決しなければならないことだと考えることはターゲット 5.1 につながっている。

### 〔関連目標⑪〕 【住み続けられるまちづくりを】

- ・世界の中には特定の地域で厳しい暮らしを強いられている人々がいることを知り、それらについて調べ、その原因や背景、解決するために必要なことを考えることはターゲット 11.1 につながっている。

## 9 他教科との関連

E S D カレンダー参照

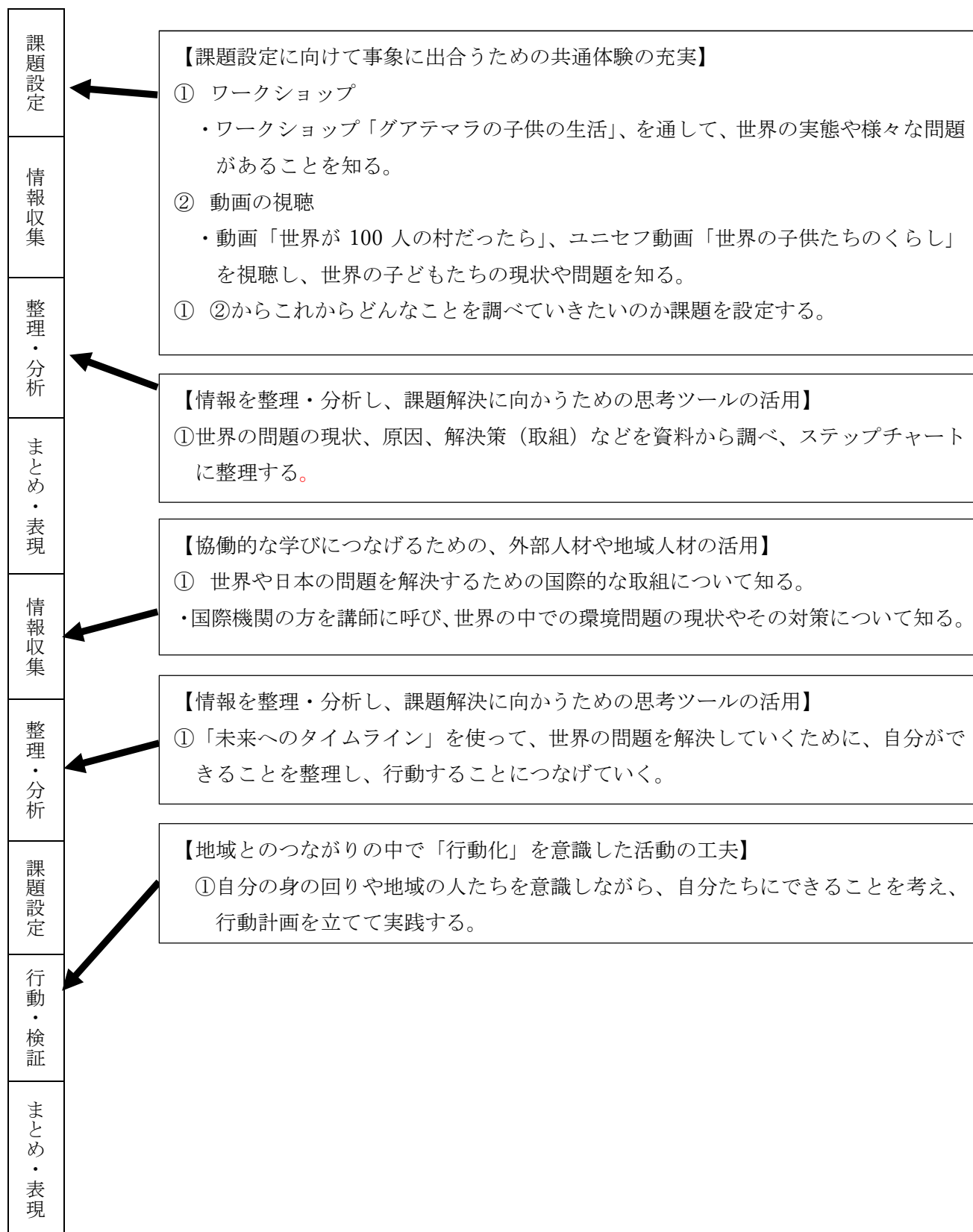
## 10 児童の実態

本学級の児童は、昨年度の 5 年生で、国連から出された SDG s の 17 の目標を知り、SDG s を国語科、社会科や総合的な学習などで関連付けて学習した。そして、総合的な学習の時間では、「わたしたちの環境を守ろう」をテーマに、世界の環境問題（地球温暖化、ごみ問題、食の問題など）について調べ、それらの問題を解決するために、自分ができることを探し行動した。そして、その行動で、どれだけ二酸化炭素が削減できたり、食品ロスを減少できたりしたかを数値化し、視覚化することで、児童はより自分たちの行動が環境問題に貢献したかを実感した。そして、環境問題をますます身近な問題としてとらえ、意識を高めてきた。

このような学習の土台を生かして、今年度はより大きな課題に取り組ませたい。今の世界の問題をしっかりと見つめ、これから少しずつ大人になっていく児童がどんな未来を創っていきたいのかを考え、自分たちの手でよりよい未来を目指してほしいと考える。身近になった SDG s の目標を十分に生かしながら、総合的な学習の時間を中心として課題解決的な学習のより一層の充実を図り、児童の課題解決力の向上を図っていくことが必要だと感じている。

## 11 研究主題に迫るための手だて

- (1) 課題を設定するための価値のある共通体験の充実・自分事になる問いのもたせ方
- (2) 協働的な学習につなげるための、外部人材や地域人材の活用
- (3) 情報を整理・分析し、課題解決に向かうための思考ツールの活用
- (4) 地域とのつながりの中で「行動化」を意識した活動の工夫



## 12 単元の指導・評価計画

|               | 時       | ねらい                                            | ○主な学習内容・学習活動                                                                             | ◇評価規準（評価方法）                                                                                                                           |
|---------------|---------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題設定          | 1       | ・ 平和ではない世界を考え、話し合うことを通して、世界の問題について関心をもつことができる。 | ○ 平和な世の中のイメージをドーナツチャートを使って考え、平和でない世の中のイメージをもつ。<br>○ 世界にはどんな問題があるか、ウェビングマップを用いて、意見を出し合う。  | ◇ 話し合いを通して世界の問題に関心をもっている。<br>【思のア】<br>(発言・ワークシート)                                                                                     |
|               | 2<br>本時 | ・ 世界の問題や実態を知り、問題意識をもつことができる。                   | ○ 共通体験としてワークショップ「グアテマラの子供の生活」を通して、世界の問題への意識を高める。                                         | ◇ 世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方をしていることを理解している。<br>【知のア】<br>(発言、ワークシート)                                                                        |
|               | 3       | ・ 映像資料を見て、話し合いをする中で世界には様々な問題があることに気付く。         | ○ 共通体験として「世界が100人の村だったら」の映像資料を見て、世界の問題について考える。                                           | ◇ 映像資料や話し合いを通して世界には様々な暮らしがあり、その中には問題となることがあることに気付いている。【知のア】<br>(発言、ワークシート)<br>◇ 世界の問題について知り、それらを解決したいという思いを抱いている。【学のア】<br>(発言、ワークシート) |
|               | 4<br>5  | ・ 映像資料から世界の問題について改めて考え、自分の課題を設定することができる。       | ○ 共通体験として「世界の子供たちのくらし」の映像を見る。<br>○ 自分が調べたいことを決めて学習計画を立てることができる。<br>○ 自分の課題を決めて、学習計画を立てる。 | ◇ 世界の問題に関心をもち、自分の課題を設定している。<br>【思のア】<br>(発言・ワークシート)<br>◇ 学習の見通しをもちながら自分なりに学習計画を立てている。【思のイ】<br>(発言・ワークシート)                             |
| 世界の問題について調べよう |         |                                                |                                                                                          |                                                                                                                                       |

|        |             |                                                                                        |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                               |
|--------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 情報収集   | 6<br>7<br>8 | <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の問題について調べることができる。</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>本や資料、インタビューを活用し、現在の状況と問題点、原因について調べる。</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>世界で起きている問題について、手段を選択しながら、情報を収集している。</li> <li>【知のイ】<br/>(学習態度)</li> <li>◇進んで調査活動に取り組んでいる。【学のウ】<br/>(学習態度・ワークシート)</li> </ul>                             |
| 整理・分析  | 9           | <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の問題について調べたことを整理して自分の考えをまとめることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>思考ツール「ステップチャート」を使って調べて分かったことを整理する。</li> </ul>                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇思考ツール「ステップチャート」を活用して、世界の問題を整理し、共通点や関係性を捉えている。【思のエ】<br/>(ワークシート)</li> </ul>                                                                            |
| まとめ・表現 | 10<br>11    | <ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことや自分の考えをまとめ、表現することができる。</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で決めた世界の問題の現状、原因、感想をポスターにまとめる。</li> </ul>                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇世界の問題について、調べたことや考えたことを、要点をまとめて、分かりやすく表現している。【思のカ】<br/>(ポスター)</li> </ul>                                                                               |
|        | 12          | <ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことを友達に分かりやすく伝えることができる。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>調べた内容が違うメンバーでグループをつくり、調べたことを発表し合う。</li> <li>発表し合うグループを何回か変えて、全員がクラスの中で上がった世界の問題の現状と原因について理解できるようにする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇調べたことを友達に分かりやすく伝えることができる。</li> <li>【思のカ】(発表)<br/>(発言、ワークシート)</li> <li>◇世界の中で起きている紛争・難民・貧困などの問題に関わり合っていることを理解している。【知のウ】<br/>(発言、ワークシート)</li> </ul>     |
|        | 13          | <ul style="list-style-type: none"> <li>友達の発表を聞き、感じたことや考えたことをまとめる。</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が調べたことや友達の発表から、自分たちができることを考える。</li> </ul>                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇友達の考えを取り入れながら自分の考えをまとめている。</li> <li>【学のお】(発言、ワークシート)</li> <li>◇世界の問題に関わり合っていることの理解は課題に対して探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。【知のお】<br/>(発言、ワークシート)</li> </ul> |

|                       |                |                                                    |                                                                                                                        |                                                                                                                                     |
|-----------------------|----------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 情報<br>報<br>収<br>集     | 14             | ・世界の問題を解決するための取組について理解することができる。                    | ○国際機関の方から話をしてもらい世界や日本の問題を解決するための取組について知る。                                                                              | ◇自分で調べたことと関連させながら話を聞き、国際機関でどんな取組をしているか理解している。【思のウ】<br>(観察・ワークシート)                                                                   |
|                       |                | 世界の課題を解決するためにどんな取組が行われているか調べよう。                    |                                                                                                                        |                                                                                                                                     |
|                       | 15             | ・世界や日本の問題を解決するための取組について理解することができる。                 | ○国際機関の方から話をしてもらい世界や日本の問題を解決するための取組について知る。                                                                              | ◇自分で調べたことと関連させながら話を聞き、国際機関でどんな取組をしているか理解している。【思のウ】<br>(発言・ワークシート)                                                                   |
| 整<br>理<br>・<br>分<br>析 | 16             | ・世界の問題を解決するためにどんなことができるか考えることができる。                 | ○世界の問題を解決するための取組にはどんなものがあったのかまとめる。<br>○同じテーマのグループでこれまでの学習を振り返りながら「未来へのタイムライン」を使って世界の問題の現状、原因、自分たちにできること、の順番で考え、整理していく。 | ◇世界の問題を解決するために様々な機関が取り組んでいることを理解している。(知のエ) (発言・ワークシート)<br>◇思考ツール「未来へのタイムライン」を活用して実現性や効果などを考慮し、自分たちにできることを考えている。【思のオ】<br>(発言・ワークシート) |
| 課<br>題<br>設<br>定      | 17             | ・よりよい未来(平和)をつくるためにどんなことができるか、自分の課題を設定することができる。     | ○よりよい未来(平和)をつくるという視点で、自分にできることを考える。<br>○グループで、自分たちで実現可能かどうかという点から自分たちで、できることを整理して、行動計画を立てる。                            | ◇世界の問題を解決するために自分にできることを見付けようとしている。【学のイ】<br>(ワークシート)<br>◇自分と違う意見や考えのよさを生かしながら協働して学び合っている。【学のエ】<br>(観察、ワークシート)                        |
|                       |                | 「よりよい未来を目指して」自分たちができることを考え、行動しよう。                  |                                                                                                                        |                                                                                                                                     |
| 行<br>動<br>・<br>検<br>証 | 18<br>19<br>20 | ・行動計画に沿って準備や実践を行うことができる。                           | ○自分で立てた計画に基づいて、世界の問題を解決するための行動を行う。                                                                                     | ◇自分の課題を解決するために、進んで行動している。【学のカ】(観察)                                                                                                  |
|                       | 21<br>22       | ・よりよい未来(平和)について考えてきたこと、行動したこと、どんな成果がでたかまとめることができる。 | ○自分たちでどんな行動をしたかまとめ、表現する。                                                                                               | ◇自分たちの行動を効果や達成状況などから検証している。【思のキ】<br>(発言、ワークシート)                                                                                     |

|                            |    |                                                                                                                                                                               |                                  |                                                                                                              |
|----------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ま<br>と<br>め<br>・<br>表<br>現 | 23 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの活動を通して<br/>てまとめたことを報告<br/>することを通して、<br/>「よりよい未来を目指<br/>して行動すること」に<br/>ついて視野を広げ、改<br/>めて自分が今できるこ<br/>とを考えることができ<br/>る。</li> </ul> | <p>○前時にまとめたことを基<br/>に報告会を行う。</p> | <p>◇「よりよい未来を目指して行<br/>動すること」について友達の<br/>意見を取り入れながら自分の<br/>考えをまとめている。</p> <p><b>【学のカ】</b><br/>(発言、ワークシート)</p> |
|----------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 13 本時の指導（2時/23 時間）

#### （1）本時の目標

- ・グアテマラの子供の生活や思いを知り、世界の問題について考えることができる。

#### （2）本時の展開

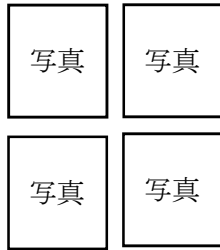
| 時           | ○主な学習内容<br>・予想される児童の反応                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ◆指導上の留意点、配慮事項<br>◇評価規準（評価方法）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 導<br>入      | ○グアテマラの人々の様子を知る。<br>○本時のめあてを確認する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | ◆民族衣装（ウィッピル）や数枚の写真を用意する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|             | <b>グアテマラの子どもの生活について知り、世界の問題について考えよう。</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 開           | <p>○写真のグアテマラの子どもの紹介文を考える。<br/>（どこで？何をしているか？どんな気持ち？など）</p> <p>○紹介文を班で考え発表する。<br/>（コミュニケーションを行う力）</p> <p>○写真の子どもの生活を聞く。</p> <p>○グアテマラの子どもの生活を知り、感じたことを書いて発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に学校に行けない子供がいることを知って、かわいそうと思った。</li> <li>・なぜ、子供が働かなくてはならないのかと思った。</li> <li>・世界には貧困の問題があることが分かった。</li> <li>・私たちができることはないかを考えたいと思う。</li> <li>・貧しい子供たちが学校に行けるようにするにはどうしたらよいのか調べたい。</li> </ul> <p>○グアテマラの社会にある問題に気付き、世界の問題にも目を向ける。（多様性）</p> <p>T「世界には様々な解決しなければいけない問題があるようです。この問題を解決するための世界のみんなの目標がありましたね。」</p> <p>○SDG s のロゴを見ながら何番の問題と関係するか確認する。</p> | <p>・紹介文を作らせるときには、必ず「どこで？」「何をしているか？」「どんな気持ち？」を入れさせ、考える観点を絞らせる。</p> <p>A クリスティーナ<br/>B アレハンドロ<br/>C マリア</p> <p>・個人で考えたことを発表する。</p> <p>◆児童の感想から、これからの課題作りにつながるヒントのキーワードを拾って板書する。</p> <p>「貧困」「学校に行けない」「子供が働く」「わたしたちができること」</p> <p>◆グアテマラの問題を通して世界の問題に気付けるように、SDG s と関連させて考えさせる。</p> <p>◇世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方をしていることを理解し、その上で解決しなければいけない問題があることに気付いている。</p> <p>【知のア】<br/>（発言、ワークシート）</p> |
| ま<br>と<br>め | <p>○今日の学習で考えたことを学習シートに書く。</p> <p>○学んだことについて、意見を交流する。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

(3) 板書計画

7/14 よりよい未来を目指して

グアテマラの子どもたちの生活について知り、世界の問題について考えよう。

グアテマラ



A クリスティーナ B アレハンドロ C マリア



○感じたことから

- ・学校に行けない子供
- ・貧困
- ・子供が働く
- ・小さい頃から手伝い
- ・女子は学校に行かなくてよい
- ・私たちができないことがないか

世界の問題



## 資料

### 1 評価基準

①

|   |                                                                                                                     |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A | 世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方をしていることを理解し、それと関連させながら解決しなければいけない問題があることに気づき、それらを自身が未来を担う存在として解決したいという思いをワークシートに書いたり発言したりしている。 |
| B | 世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方があることや問題があることに気付いてワークシートに書いたり発言したりしている。                                                        |
| C | 世界の中には様々な国があり、様々な暮らし方をしていることを理解して気付いたことをワークシートに書いている。                                                               |

(手立て)

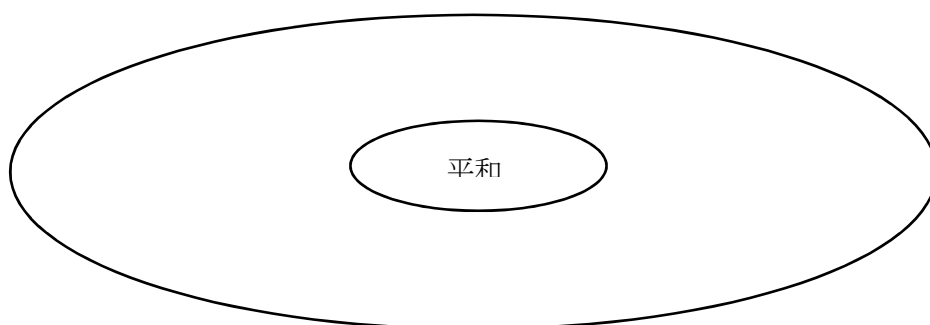
- ・世界の問題を、より自分と近いところで考えられるように、児童と同じような年齢の子供たちの生活を切り口に世界の問題に気付かせていく。
- ・児童の中には、グアテマラの子供たちの様子から、そこでの暮らしを想起することはできるが、どこに問題があるのかははっきりしない児童もいると考えられる。そこで話し合いの中で児童の意見を「くま手チャート」を使って整理しながらまとめ、問題につながるようなキーワードを全体で確認していくようにする。
- ・SDGsのロゴを示し、どの目標と重なる内容なのか考え、改めて世界の国々が世界の問題を解決するために取り組んでいることを想起することを通して、解決しなければいけない問題があることに気付かせる。

### 2 授業を見る視点について

- ・評価基準とその手立てが有効だったか。
- ・単元計画の中での「課題設定につながる時間」という本時の意味や有効性について

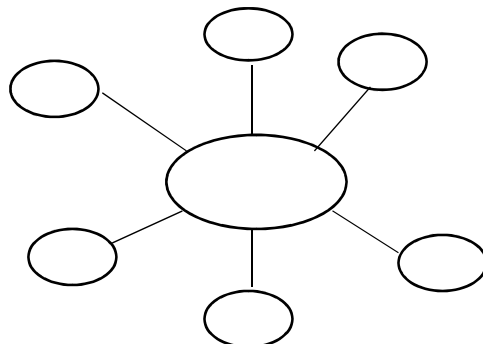
### 3 この単元で扱う思考ツールについて

- ・ドーナツチャート（第1時 平和について考える場面で活用）  
「平和」というものから連想できるものを、「平和」という枠の中で自由に発想できるように活用した。



- ・ウェビングマップ（第1時 世界の問題についてイメージを広げる授業で活用）

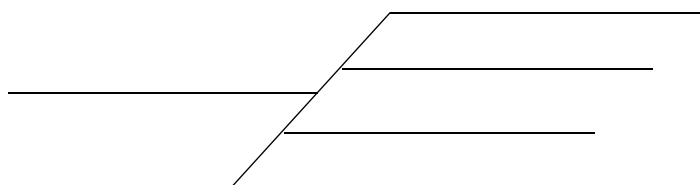
子供たちの自由な発想を大切にし、思考の可視化を図りながら、自分で想起した問題を分類・関連付けて考えることができるように活用した。



- ・くま手チャート

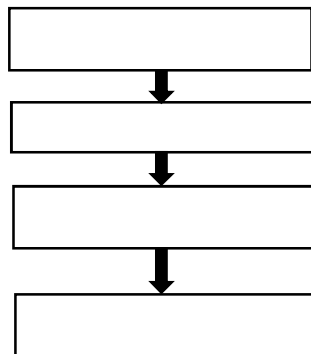
（第2時 グアテマラの生活から世界の問題に気付かせる授業で活用）

グアテマラの生活を知り、感想を発表し合う中で、問題に気付かせるために、出た意見を黒板上で整理するために活用する。



- ・ステップチャート（第9時 調べたことを整理して自分の意見をまとめる授業で活用）

世界の問題について、現状・問題点・原因をまとめることで、それらをつながりの中で捉えられるようにし、自分の考えをもちやすくするために活用する。



- ・未来へのタイムライン

（第18時 これまでの学習を振り返り、よりよい未来を想起しながら自分がどんなことができるか考える授業で活用）

よりよい未来を過去（原因・問題点）からの時間軸で考えることにより、連続性の中で自分ができることを考えられるように活用する。

